秋鮭釣り （沖合での 鮭釣り） 募集中

９月８日（木）～１１日（日）

会費 １７０，０００円

[ユネスコ世界自然遺産登録地「知床半島」](http://www17.plala.or.jp/b2b-nishiya/shiretoko.html)は原始の自然を残すだけでなく、北方四島を望む海域は好漁場で海の恵みの豊かさでも目を見張る物があります。

知床（ウトロ）での鮭釣り期間は約9月1日から25日の約４週間弱、今までの釣果を調べ もっともよいと思われる日に船を予約しました｡ ウトロは女満別空港から約１００ｋｍ，世界遺産の入り口にふさわしい素晴らしい場所で鮭が皆様をお待ちしています。

秋鮭釣りは 決して難しい釣りでは有りません。難しいタックルも必要ありません。強めのワラサ・ブリ釣りのタクルで挑戦できます。

 中部地区の釣りとは違い 真っ青の洋上、 切り立った世界遺産の風景に 時には海岸を熊が歩く様子を眺めながらの釣りです。知床遊覧船気分で釣りができます｡

秋鮭釣りは 知多半島から出る アジ・サバ乗合の様に 手を伸ばせば隣の人に触れられるくらい過密な釣座で行うのが一般です。 ワラサ・ブリサイズの魚をターゲットにしますが 釣座は超過密（アジサバ釣り状態）、そのためハリス２０号 枝２４号とびっくりするほどの太仕掛けを用意して全速巻き上げ、お祭りをさせないためで納得出来ます。一般的に北海道では 1船１２名のお客を乗せますが 今回、私共のチャーターですので６名での釣行を予定しています。 出来るだけお祭りを防ぎ 釣果に繋げたいと考えおります。

釣り方

 仕掛けに秋刀魚のぶつ切りを付け 船長の指示に従い仕掛けをおろし待ちます。 今回は船長特性のニンニク漬け秋刀魚と新鮮な生秋刀魚

　鮭はチョンチョンとあたり、暫く待って食い込むと、大きくあわせます。　（あわせても針のかかり具合でばれることあり）
　その後の引きは想像を絶するくらい引きます。あわせたあとはすかさず電動をフルスロットルにして巻き上げますが、
　体力のある方は 手持ちで、体力のない方は合わせを入れたらフルスロットル状態でロッドをキーパーにセットして巻き上げます。
　タモでとった鮭はバタバタ大暴れします、ここでタモからはずしてこん棒で鮭の頭に一撃でおとなしくなります。（船には沢山の棍棒が積んで有ります）。　エラにナイフを入れて血抜きをし、海水を入れた大バケツに入れ、血が出きるのを待ちクーラーに入れます。 これが一連の釣り方です。

 詳細は マルハン 江本までお尋ね下さい